

「震災ガレキを再利用してはどうか」

- ガレキの再利用で早期処理
- ジェネリック医薬品の利用促進
- 財政健全化の取り組みについて

円谷 寛議員

質問 屋根のカヤとか小麦藁も瓦

教育課長 木材ボイラーの設置費は5千万円から1億程度になる。木材をチップにする施設も必要となるため、人件費等も合わせる現実には難しい。

質問 瓦礫を再利用することは、早期処理にもつながるので検討してほしいが、木材瓦礫は温水プールに使えないか。灯油の値上がりなどもあるので、検討してはどうか。

質問 地震瓦礫の石、瓦そしてコンクリート等は駅東地区開発の地盤強化に使えないか。

都市建設課長 地盤強化に石やコンクリートの塊をそのまま使うことはできない。再利用のための加工処理が必要となる。そうした経費の点から地盤強化に使うことはできないが、再生コンクリート等を道路に使用することを検討している。

質問 震災瓦礫のカヤや小麦藁も堆肥として使用することは可能である。農家への提供については、担当課と連携して検討したい。

産業課長 国保税を少しでも安くするため、医療機関に対してジェネリック医薬品を使うよう申し入れをすべきでないか。薬の使用について、患者さんは医者に対してなかなか言いづらいと思う。

質問 ジェネリック医薬品使用については、国県も医療機関等へ連絡している。町でも町民のみなさんに、ジェネリック医薬品希望カードを配付している。今後とも普及啓発活動を展開する。

質問 命名権の売買についてはどうか。具体的には町民プールや鳥見山陸上競技場等を町内

町長 例えば、小規模災害対策については、農家のみなさんにお願ひして実施した。今後とも長期的な見通しと緊急事態への対応の両面から適切な財政運営を図る。

町長 交差点は優先順位等も示されていないため、今後交通事故等が懸念される。交通安全対策について、どのように考えているか。

都市建設課長 高久田一貫線については、須賀川との接続部分が中断している。須賀川市では昨年震災のため、地権者交渉をしていない。町としては早期開通を目指して、市に要望する。また、鏡田499号線交差点については、横断歩道、自転車マーク等区画線の改良工事を行う。高久田一貫線供用開始時には、交差点信号の設置要望も行いたい。



廃棄物処理費も補正

事業内容	補正予算額 (単位：千円)
除染事業管理業務委託	2,000
風評被害対策補助金	2,550
災害公営住宅建設マスタープラン委託	4,500
災害援護資金貸付金	17,500
岡ノ内地内災害復旧支援工事	36,000

「除染はどうするのか」

- 仮置場の選定
- 人間ドック期間短縮
- 高久田一貫線について

菊地 洋議員

質問 放射能除染について、除染実施計画によると23年度に仮置場選定だったが、いまだ選定されないのは何故か。

町長 施設の特異性から難しい面もあるが、具体的には久来石笠石、仁井田、鏡田、高久田そして成田の6地区に各1箇所と考えている。区長協議会に候補地をお願いしている。

質問 先日モデル除染の結果が示されたが、この結果から今後どのように除染を進めるのか。除染の実施方法について、民間委託も考えているか。

原子力災害対策室長 モデル除染結果から、庭等の表土除去や側溝等の堆積物除去による効果が高いことが分かった。これを参考に一般住宅除染手法を検討する。除染計画の推進には、業者等への委託は必要と考えている。

質問 除染業者について田村市で

健康福祉課長 24年度は特定健診の評価年度となる。国のがん検診補助事業の関係もあるので、健診事業全体の見直しを図る中で、対策型健診として検討する。

鏡田499号と一貫線 未開通となっている高久田一貫線の見直しはどうか。また、鏡田499号線は交通量がふえているが、

質問 鏡田499号線交差点



鏡田499号線交差点

事業内容	補正予算額 (単位：千円)
東日本大震災復興交付金積立	44,364
線量低減化活動支援補助金	2,000
被害者健康支援体制整備事業	4,167
災害廃棄物処理業務委託	289,827

24年度補正予算 災害復旧事業等の平成24年度一般会計補正予算の主なものは、次のとおりです。